



2023年4月12日

各位

会社名 株式会社動力
(コード番号 1432 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役 鈴木竜宏
問合せ先 取締役管理部長 横山浩司
TEL 0566-91-3880
URL <https://www.doryoku.co.jp>

通期業績予想の修正及び特別損失の計上見込みに関するお知らせ

当社は、2022年5月13日に公表いたしました「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」において公表いたしました2023年3月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 2023年3月期通期業績予想の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位:百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,500	20	20	20	10.34円
今回修正予想 (B)	1,965	105	130	55	28.42円
増減額(B-A)	465	85	110	35	—
増減率(%)	31.0	425	550	175	—
(ご参考)前期通 期実績(2022年3 月期)	1,426	△37	△34	△32	△16.64円

【修正の理由】

太陽光発電・蓄電池システムの販売および施工におきましては、新築戸建て分野を拡大するべく地場パワービルダーおよび全国ビルダーをターゲットとした市場開拓が一定の成果を上げており、新型コロナウイルス感染症の影響が減少したこと等により懸念しておりました半導体や資材不足によるシステムを構成する機器の納期に時間を要する状況は改善傾向にあります。

そのため、通期の業績予想につきまして、改めて業績予想を精査した結果、売上高および営業利益は、当初予想を上回る見込みとなりました。

また、経常利益は営業利益の増加に加え、雑収入として中小企業基盤整備機構からの事業再構築補助金(19,708千円)を計上することとなったので、当初予想を上回る見込みとなりました。

さらに、当期純利益は、特別損失において以下の2点を計上する見込みとなったものの、経常利益の増加により、当初予想を上回る見込みとなりました。

- ① 建設仮勘定に計上しておりました酸化マグネシウム生成炉等について生産がはじまっておらず、著しく滞り計画通りの成果が出ないため減損損失(53,649千円)を計上
- ② ウイルス不活性化空気清浄機の販売が長期に停滞しており、今後も新型コロナウイルス感染症が5類への引き下げなどにより価値がないものと判断しその製品・材料の在庫について棚卸評価損(18,093千円)を計上

以上